

2019年度 学校法人昭和学院 事業計画書

1. 基本方針

- (1)建学の精神である「明敏謙譲」の精神と伝統を踏まえ、教育の充実向上及び経営の健全化を図り、特色ある学院の維持発展を目指します。
- (2)教育面においては、建学の精神のもと豊かな人間性を育成し、総合学園としての特色を生かした全人教育の推進を図ります。これにより①進学実績の向上・希望する職場への就職、②クラブ活動で全国優勝、優れた成績をあげることを目指す、③豊かな人間性を持った若者の育成を目指します。
- (3)学生、生徒、児童、園児及び教職員の安全確保に努めます。
- (4)経営面においては、少子化の進行及び学校教育の変化等を視野に長期的な経営環境を考慮し、常に適正な収支の均衡を保つよう財政の健全化を図り、安定した経営を目指します。事業計画を推進するうえでは、特に人件費比率の適正化のために創意工夫に努め、効率的な経費の配分と節約に努めます。
- (5)収入の確保、特に各校・園の学生、生徒、児童、園児の確保に努めます。
- (6)教職員の働き方改革を推進し、業務の積極的な改善と効率化を図り超過勤務時間の削減を実現します。

2. 事業計画

(1)昭和学院短期大学

【基本方針】

1. 教育の質と学生生活環境の向上
2. 学生募集の強化
3. 就職支援とキャリア教育の推進
4. 収支バランスの改善
5. 地域社会への貢献

【実施計画】

1. 教育の質と学生生活環境の向上
 - ①短期大学基準協会に2020年度認証評価を申請
 - ②規程集の整備
 - ③私立大学等活性化事業タイプ1を申請
 - ④学内設備の更新と美化
2. 学生募集の強化
 - ①定員の確保

- ②学生を組み込んだ広報活動
 - ③動画による短期大学紹介ビデオの作成
 - ④ナイトオープンキャンパスの実施
3. 就職支援とキャリア教育の推進
- ①資格教育の充実
 - ②公務員対策講座、e ラーニングの実施
 - ③卒業生のフォローアップ
4. 収支バランスの改善
- ①専任教員 1名、専任助手 2名の無補充。
 - ②単純事務作業のアウトソーシング
 - ③補助金の獲得
5. 地域社会への貢献
- ①市川市との包括連携協定事業の実施
 - ②子育て支援センターの継続
 - ③各種公開講座の実施
 - ④大学コンソーシアム市川への協力

(2) 昭和学院高等学校・昭和学院中学校

【基本方針】

1. 生徒の学力向上、進路実績の向上を図るための環境の整備
2. 生徒募集活動の充実～高い文武両道を目指す生徒の確保～
3. 分掌の再編成と校務の情報化推進
4. 安心・安全な施設の維持

【実施計画】

- ① 教育の充実
 - ・創立 80 周年に向けた小中高・秀英中高の教育連携
 - ・新高校 2 年生まで iPad 導入 (2020 年度: 中高全学年に導入完了)
 - ・英語力の育成
 - コミュニケーション(高 1・2 ～ Online Speaking Training の導入)
 - ライティング(高 3 特進クラスへ Smart Lecture Training の試験導入)
 - 小中英語指導の系統化と連携
 - ・授業力の向上(各種研修会への参加、Find アクティブラーナーの導入等)
 - ・探究学習の推進(総合学習への展開)
 - ・高大接続 PT による新入試への対応(研修会への参加、研究授業の実施、ポートフォリオの作成等)
 - ・教員の資質向上
 - ・生徒の意識改革(東大生等による学習援助[トモノカイ])

- ② 資質・能力の高い多様な生徒の確保
 - ・(中高)新コース編成の導入検討
 - * PTにより2020年度入学生より実施に向け、作業進行中
 - ・広報の強化
 - ③-1 分掌の再編成
 - ・副校長(2名制):中高全体を2名で校務の分野別担当
 - ・生徒指導部への管理部組み入れ、中高別の部長任命(教務・生徒指導)等
 - ③-2 校務の情報化
 - ・スコーレ(教務システム)の活用及び適切なカスタマイズ
 - ・身分証明書のICカード化による事務処理効率化の推進
 - ・スタディサプリ(各家庭への情報配信システム)の運用開始
 - ④学校施設及び環境の整備
 - ・築10年以上経過した校舎、施設の点検及び保守管理の遂行
 - ☆急務☆ 南側独立柱の剥落タイル修復 及び 校舎棟壁面の打診検査実施
(含:電子黒板の保守、人工芝のメンテナンス)
 - ・体育館水銀灯のLED化(計画の立案)
 - ・チョーク黒板のホワイトボードへの全面切替(計画の立案)

(3) 昭和学院秀英高等学校・昭和学院秀英中学校

【基本方針】

1. 生徒の学力の向上、進路実績の向上
2. 安心・安全な環境整備
3. 生徒募集に係る広報活動の充実
4. 事務の効率化
5. 創立80周年記念事業への取組

【実施計画】

1. 生徒の学力向上のための教材教具・環境の整備
2. 教員研修の充実
3. 生徒及び教職員の安全を最重点とした施設・設備の改修等
4. 生徒募集にかかる本校の評価・評判の維持・向上のための環境整備
その際、校舎等建て替え時期を考慮し、喫緊の課題を重点実施
5. 学校案内、PR用パンフレット等の作成・広告等の充実
6. 教員用PCの活用(教材としての活用、紙媒体削減)
7. 教務システムの検討
8. 創立80周年記念事業準備委員会

(4) 昭和学院小学校

【基本方針】

1. 充実した学習活動を保障する学習環境を構築する
2. 新指導要領実施に向けた職員研修を充実させる
3. 授業のICT化を推進する
4. 国際バカロレア認定に向けて調査研究を進める
5. プログラミング教育の研究・実践

【実施計画】

- 1、指導力向上
 - ・新指導要領実施に向けて研修の充実
 - ・教科教材教具の整備
- 2、国際化
 - ・英語教育の充実と国際交流の推進
- 3、プログラミング教育
 - ・プログラミング教育の充実
- 4、施設設備保守
 - ・既存施設設備の保守・維持
(2020年度は体育館の床の改修工事)
- 5、国際バカロレア調査研究
 - ・認定に関する調査研究を進める
- 6、学童保育
 - ・拡大と充実
- 7、児童募集
 - ・少子化が進む中で定員の確保

(5) 昭和学院幼稚園

【基本方針】

1. 新幼稚園教育要領実施に向けて教育の充実
2. 英語学習ほか教育活動の充実
3. 預かり保育、課外教室の充実
4. 未就園教室の拡大、充実
5. 園舎・園庭の整備

【実施計画】

- 1.、教育活動の充実

- ・英語学習の充実
- ・プログラミング教育の充実
- ・幼小連携の活動　年長児と2年生、年中児と1年生
- ・各種行事の充実
- 行事の再検討
- 運動会、発表会、作品展等の改善
- 2、教員の保育研修
- ・新教育要領に準じた保育へ
- ・保育の改善
- 3、預かり保育・課外教室の充実
- ・預かりアプリの有効利用(保護者とのコンタクト)
- ・課外英語教室(卒園者用)の拡大
- ・ダンス教室、サッカー教室、保護者対象ピラティス等
- ・短大体育館、中高テニスコートを利用
- 4、未就園クラスの拡大、充実
- ・ひよこ、どんぐりクラブ週3日
- ・音楽教室、ダンス教室等 週4日
- ・短大図書館(学童の部屋)を利用
- 5、園舎、園庭の整備
- ・補助金を利用した施設・設備の充実
- ベランダの日よけ、プールのシャワー
- 6、募集活動の充実
- ・ホームページ・入園案内のリニューアルと有効利用
- ・説明会、見学会の改善
- 7、その他
- ・安全管理、危機管理体制の見直し
- 個人情報管理、避難訓練、施設管理等、アレルギー対策等

(6) 法人

【基本方針】

財政の健全化

教育改革・働き方改革に伴う体制の整備

時間外勤務削減への努力

教育環境の維持・改善

【実施計画】

①財政の健全化への取り組み

・2019年度以降の臨時定員増廃止に伴う適正教員数の検討

・定員に満たない部門の検証(高等学校・中学校・幼稚園)

・経営改善計画の遂行

②時間外勤務削減への努力

・業務の積極的な見直しと改善

・1年間の変形労働制の維持

③教育環境の維持・改善の実施と工程表の作成

・法令等に基づく点検、修繕(防火扉、消防設備、建物打診調査、PCB引取り)等

・人工芝の修理(メイングランド、アクティブコート、大町グラウンドテニスコート)

・電話交換設備更新(小学校・中高・短大)

・中央監視装置更新(小学校・中高・伊藤記念ホール)

・照明灯のLED化(全校)

・建築基準法点検に基づく設備改修(秀英)

・旧教学館(寮)解体

④創立80周年記念事業への準備

以上